

Film Festival '91を斬る!!

11月23日(土) 10:00 地下鉄の中
 そのとき、私は期待に胸を躍らせつつも、車内で一人にたにた笑っている、あぶないオジサンになってしまうので、平然をよそおった。今日は塚本晋也監督の「電柱小僧の冒険」が見れる!! つい先日、別の上映会でかかっていたのだが、時間がなくて泣きながら席を立ったので、喜びあまって、倍さ100倍だ。おっと、僧さの僧の字と電柱小僧の僧の字は同じではないか!? ※編集「違います」

同日 13:00 青年文化センター
 午前の部を観終えたところ。客席がいくつあるのか数えもしなかったが、だいたい埋めつくされ出口が混雑する程であった。「ハイディ・ハイディ・ハイディホー」。なんて、リアルな作品なんだ。初監督作品でこれ程わかり易く、美しい作品を撮る小林健太郎監督とは何者ぞ。※編集「知るか」
 サンドイッチが売り切れで困る。※編集「いがったねーはい、はい」

同日 16:00 青年文化センター
 「夏のつきあたりに」を観た。NYC作品かと思ってしまった。70分同じ調子だが、アキない!! 夏の映画だ。福祉大は、便所を鮮血でよごしたがる。「うどんを食う男」はいつの間に上映したのだ!? 午前中、あれ程いた観客は、どこまで食事をしにいったのだろう。※編集「さーねえ」

同日 19:00 旭ヶ丘駅
 高岡早紀のかわいさの秘密は、歯のでかさにある。※編集「ほお」今日は、自主映画をたくさん観ることができて、とっても楽しかった。おもしろい作品は出来るだけ多く観るべきなので、PFL作品はもっと厳選して欲しい。念願の「電柱……」が観れたわけだが、個人的には「ロードムービー・パリ・オキナワ」が一番良かった。「フェスティバル」っぽくなく、『親睦』不在の様に感じたがどうなのでしょう? ※編集「どうでしょうね」

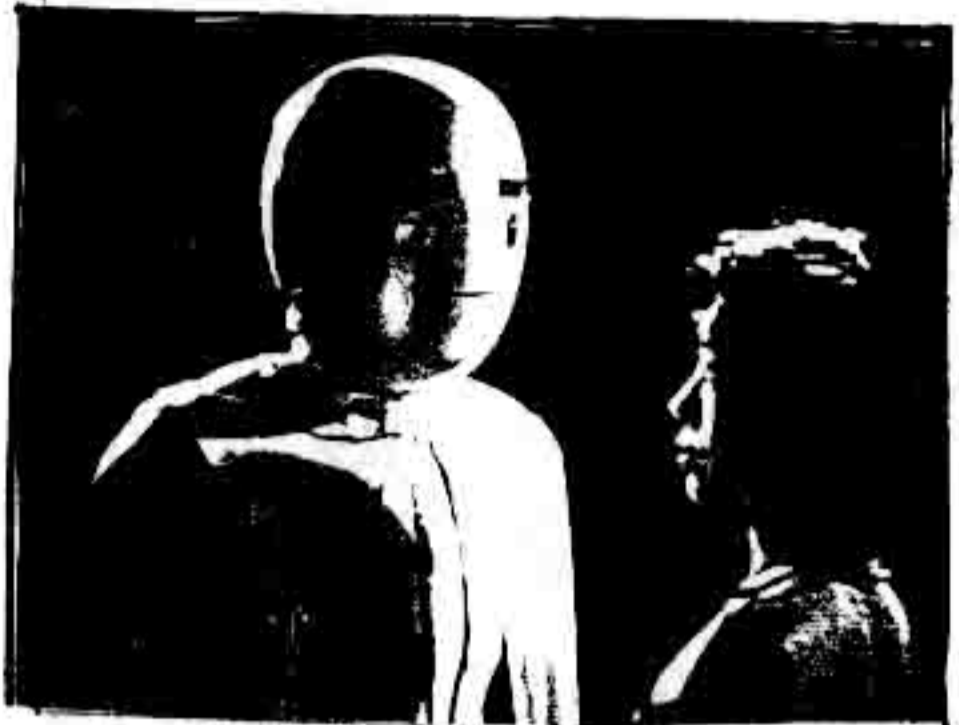
(文責:みのあつし) (編集:かねやん)

新作情報局

かねてからうわさのクマガイウキ氏の新作!!

大感傷仮面

「立ったまま眠れ」から早数年、あのクマガイ監督の新作は、なんと16mm劇場用映画だ!! 主人公・田所偶次(主演・米沢牛 十月劇場)は、かつて隆盛をほこった組織「ラブリースマイル」によって改造された改造人間であった。泣くと変身してしまう「大感傷仮面」の活躍と冒険の物語...ではありません。改造されても、あくまで人間である「改造人間」。いくら人間そっくりでも、人間でない「人造人間」。そういった人間ドラマを、クマガイ氏があの独特の切り口で描きあげるといいますから、楽しみではありませんか!! 出演は橋本杏子さん、なぎら憲一さん、三上寛さんと、これも豪華で多彩! どれをとってもグレートなこの企画、プロデューサーはあの漫画家のいがらしみきお氏です。シネサラダや鈴虫映画舎も参加したこの作品、公開が待ち遠しいですね。来年2月公開予定!! だよ!



クマガイ監督からのありがたコメント!!

大感傷仮面という映画が出来るのは、シネサラダの岸浪くんや斎藤くんはじめスタッフの皆さまのおかげです。これはどうい映画です。クマガイウキ

「16mmサーカス」上映会レポート
 以下、上映リスト(上映順)
 聖け落ち大騒動 田頭 純平 8mm10分
 アジアン・ビート 奈良 純 8mm3分
 ロマンチックな火星人 原 鉄 8mm3分
 死体ばんさい 斎藤 拓生 8mm10分
 ビジョン・ブラッド 大宮司 勇 8mm8分
 青い世界 土山 桂 スライド
 雨、サイバーゾーン・レイニイ 前野 健一 16mm8分
 仙台市物語 岸浪 清史 8mm36分
 文責 大宮司 勇 (鈴虫映画舎)

聖け落ち大騒動	田頭 純平	8mm10分
アジアン・ビート	奈良 純	8mm3分
ロマンチックな火星人	原 鉄	8mm3分
死体ばんさい	斎藤 拓生	8mm10分
ビジョン・ブラッド	大宮司 勇	8mm8分
青い世界	土山 桂	スライド
雨、サイバーゾーン・レイニイ	前野 健一	16mm8分
仙台市物語	岸浪 清史	8mm36分
文責	大宮司 勇	(鈴虫映画舎)